

# 学生確保への取り組み — 個をとらえてつなぐこと，つながること —

加藤かすみ<sup>†</sup> 久保俊英 八城 恵  
高下智香子 伊藤美栄

第76回国立病院総合医学会  
2022年10月7日 於 熊本

IRYO Vol. 77 No. 6 (400-404) 2023

## 要旨

18歳人口の減少や大学志向の影響により，岡山医療センター附属岡山看護助産学校（本校）においては，量的・質的，両面からの学生確保が年々困難となっている。加えて，2020年からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により教育現場にも混乱が生じ，学校運営において重要である学生確保のための学生募集活動も大きな影響を受けた。

このような状況の中で，2022年度の高教諭を対象とした学校説明会（以下，学校説明会）をweb開催した。その中で，高校の教諭と卒業生である本校の学生とをつなぐこと，個を重視した学生募集活動を実施することの重要性に気づいた。

学生募集活動は，本校の受験を志望する方々や高校教諭との出会いであり，本校を知ってもらうチャンスである。本校を知り本校のことが記憶に残り続けるよう，つながるかかわりを実施し，受験へつなぐ。つまり，出願という意思決定に至る取り組みが必要だと考え，できることから始めてみた。

進学ガイダンスやオープンスクールに参加してくれた高校生，オープンスクールに応募したが当日欠席した高校生1人ひとりにはがきを送付した。その後，期間を少しあけて，学校の取り組みや，本校の在籍生であり参加した高校生の先輩からのメッセージを送付し，本校とつながりが持てるよう取り組んでみた。高校訪問では，本校の教育や入試の概要をお伝えするのみではなく，高校側の状況把握や学生募集活動に対する希望を伺うことに重点を置いた。

その結果，学校説明会については高校個別の対応の必要性，進路相談については，対象者1人ひとりの疑問が解決して本校への受験につながるような取り組みの必要性に気づくことができた。さらに，在校生との対話により，改めて日々の教育を懸命に実施することが重要になると感じた。「個をとらえてつなぐこと，つながること」を視点とした学生確保への取り組みの課題を明確にすることができた。

キーワード 看護助学校，学生確保，学生募集活動

国立病院機構岡山医療センター 附属岡山看護助産学校 <sup>†</sup>看護師

著者連絡先：加藤かすみ 国立病院機構岡山医療センター附属岡山看護助産学校 副学校長

〒701-1195 岡山県岡山市北区田益1711-1

e-mail : kato.kasumi.vd@mail.hosp.go.jp

(2023年2月15日受付 2023年8月4日受理)

Efforts to Retain Students : Capturing and Connecting Individuals, Connecting

Kasumi Kato, Toshihide Kubo, Megumi Yashiro, Takashita Chikako, Ito Mie, NHO Okayama Medical Center

Okayama Nursing and Midwifery School

(Received Feb. 15, 2023, Accepted Aug. 4, 2023)

Key Words : nursing and midwifery school, securing students, student recruitment activities